

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等	「星川あおぞら市・屋台村」一周年記念イベント
--------	------------------------

1. 実施日時等 平成 24 年 5 月 20 日 (日) 10:00~14:00

朝市の野菜販売は 8:00~

2. 会場・主催地 熊谷市星川二丁目 84 番地 地先 お祭り広場から太陽の広場

3. 主催者・関係者 主催者:熊谷市 協力:熊谷青果市場

出店団体 熊谷青果市場青果商組合 星川あおぞら朝市 代表 堀口 幸夫

こうなん農産加工倶楽部「なご味」 代表 宇治川 文子

おおさと工房 代表 福田 ハツ

熊谷倶楽部 坂本公一

4. 事業内容

星川あおぞら市:昨年 5 月 22 日(日)オープン後、毎週日曜の朝 8 時から 12 時頃まで、熊谷青果市場青果商組合が地元の新鮮野菜や全国の旬の野菜、果実を販売している。また、地元商店街と農産物加工団体が地粉うどん、ブルーベリーまんじゅう等の地域の食材を活かした食品を販売している。

星川屋台村:毎月第 2 日曜日の午後 3 時から午後 7 時まで、「新しい風を吹かせる」を合言葉に市内の飲食店有志で結成された「熊谷倶楽部」と熊谷市が協定を交わし、屋台村の復活に取り組んでいる。

一周年記念祭り:青果商組合では日頃の感謝を込めて大抽選会、野菜詰め放題を企画している。屋台村では、約 15 店で各店のお勧め料理と飲み物を販売する他、市内飲食店を中心に今年から取り組んでいる「くま辛プロジェクト」の市民向け試食会を実施する。

また、地元子供会と連携し小学生の八百屋体験やイベント運営の協力をいただく。

その他にフリーマーケットの出店も予定している。

5. 目的・理由 高齢者をはじめとする買い物弱者の利便性の向上と、星川を中心とする

中心市街地の賑わいを復活させるため、ニーズの高い生鮮野菜を中心とした「市」を開設する。

6. 経緯・経過 星川はかつて屋台が並び、また、彫刻や広場などはまちなかのシンボルとなっているが、シャッターを閉める店が多く、かつてのにぎわいが薄れており、にぎわいを取り戻すため、熊谷青果市場及び熊谷青果商組合、熊谷倶楽部の協力を得て、「あおぞら市」や「星川屋台村」開催へ発展したものである。

7. 影響・効果 ・ 中心市街地の賑わい創出 ・ 新名産、市内観光、特産品の発信
・ 買い物利便性の向上 ・ 地域の交流の場

8. この事業の実施による特記事項 熊谷の熱い思いを具現化した「くま辛プロジェクト」は
6月から開始予定。

(1) 県内の状況

ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目

(2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色 地元子供会と連携し、野菜販売員を
企画・予定しており、接客等の職業体験を実施する。

・ 他市と同じ

※ 資料の有無 (有 ・ 無)

担当課 商業観光課

中心市街地活性化担当副参事

担当者 松岡 八起

連絡先 TEL 048-524-1111 内 5 4 5